スイッチング支援システム老朽化機器取替に係る調達・構築及び運用・保守の 業務委託に関する入札の落札者決定について (案)

第384回理事会(2022年12月21日開催)の決議に基づき実施したスイッチング支援システム老朽化機器取替に係る調達・構築及び運用・保守の業務委託の入札について、入札説明書の規定に基づき、受領した入札書及び提案書並びにプレゼンテーションにより総合評価を行った結果は別紙1のとおりである。別紙の事業者を落札者として決定し、契約に関する協議を行うこととする。

以上

別紙1:総合評価の結果について

(参考)

落札者との契約の締結については、別途理事会に付議する。

総合評価の結果について

入札説明書の「評価手順書(加算方式)」に基づき、以下のとおり総合評価を実施した。

1. 応札者

- · A社
- B社
- · C社

以上3社

2. 評価方法

技術点、及び価格点を算定し、その合計(総合評価点)の最も高い者を落札者とした。 ※価格点=価格点の配分×(1-入札価格÷予定価格) ※配点は技術点 100 点、価格点 100 点

3. 評価結果

下記の評価結果により、C社を落札者とした。

順位	応札会社	総合 評価点
1	C社	131.8
2	B社	115.0
3	A社	92.8

以 上